学校番号	306

平成 31 年度　社会科

教科	地理・歴史	科目	日本史 B	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校日本史　改訂版（山川出版）						
副教材等	詳説日本史図録　（山川出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史とは人間の営みから成り立つことを理解し、視点を切り替える。
・歴史的背歴史が生活・文化が変わるという視点を持つ。
・世界の状況、諸外国の事情を踏まえ、現在の日本在り方を考える。

2　学習の到達目標

1. 日本の通史を事実に基づき把握し、歴史の構造とその変化の過程を理解する。
2. 歴史を現代の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養う。
3. 日本の歴史を世界の動きと関連して把握し、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	①歴史的事象と現在との結び付きを意欲的に調べ，考え，歴史を学ぶ意味に気付き，関心をもって主体的に学習に取り組めているか。 ②現代の社会が抱える諸課題について，平和で民主的な世界，地域，国，社会を形成していく主体としての自覚をもって考える態度を身に付けているか。	①日本の歴史の展開から課題を見出し，世界の歴史や国際環境等と関連付けて，実証的，多角的，多面的に考察しているか。 ②歴史的に形成された諸課題について，さまざまな理解・立場があることをふまえて，公正に判断しているか。 ③課題についての考察や判断の過程や結果を，適切な方法を選んで効果的に表現しているか。	①日本の歴史を考察するために必要な諸資料を収集し，有用な情報を適切に選択することができるか。 ②得られた資料や情報を効果的に活用し，歴史を探求する学び方を身に付けているか。 ③資料や情報を活用し自分の考えを表現する。	①基本的な歴史事象に関する知識を身に付け，各時代の特色を理解しているか。 ②日本の歴史の展開を，地理的条件や世界の歴史と関連付けて理解しているか。
評価方法	授業態度 ワークシート 小テスト 提出課題 ノート提出 定期考査	授業態度 ワークシート 小テスト 提出課題 ノート提出 定期考査	授業態度 ワークシート 小テスト 提出課題 ノート提出 定期考査	授業態度 ワークシート 小テスト 提出課題 ノート提出 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	古代社会の形成	1．更新世の日本 2．縄文文化 3．弥生文化と小国家の形成 4. 大和王権と古墳文化	○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○	a: 各時代の文化の成立やその社会について関心をもち，特徴を意欲的に学習しようとしている。 b: 各時代の時代背景や中国との交渉の目的，やその影響などを考察し，自らの考えを適切に表現している c: 中国との交渉について，文献史料から情報を正確に読み取っている。 d: 各時代の制度や仕組みなどを理解する。	授業態度 ワークシート 小テスト 提出課題 ノート提出 定期考査
1学期	律令社会の形成	1. 飛鳥の朝廷と文化 2. 律令国家の成立と白鳳文化 3．平城京と天平文化	○ ○ ○	 ○ 	○ ○ ○	○ ○ ○	a:各時代の制度や文化について意欲的に課題を追求している。 b:国家がとった政策を、歴史的背景をふまえ考察し自らの考えを適切に表現する。 c:それぞれの文化の特徴を、図説などを利用して理解する。 d: 各時代の制度や仕組みなどを理解する。	授業態度 ワークシート 小テスト 提出課題 ノート提出 定期考査
2学期	貴族政治の展開	1．平安遷都と唐風文化 2．貴族社会と摂関政治 3．院政と荘園 4．平氏政権の登場	○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	a: 各時代の制度や文化について意欲的に課題を追求している。 b: 社会が大きく変化していくその原因を考察し自らの考えを適切に表現する。 c: 木簡や平安京などの図説や系図を利用し適切に情報を読み取り処理をする。 d: 各時代の制度や仕組み、出来事などを理解する。	授業態度 ワークシート 小テスト 提出課題 ノート提出 定期考査

2学期	武家社会の形成	1．鎌倉幕府の誕生 2．執権による政治 3．元寇と社会の変貌	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○	○ ○ ○	a: 各時代の制度や文化について意欲的に課題を追求している。 b:貴族中心の社会から武家中心の社会へと変化する原因を考察し自らの考えを適切に表現する。 c: 日本を中心とする地図を参考に当時の日本とアジアの関係を適切に読み取る d: 各時代の制度や仕組み、出来事などを理解する。	授業態度 ワークシート 小テスト 提出課題 ノート提出 定期考査
3学期	武家社会の成長	1．室町幕府の創設 2．下剋上の社会と戦国大名	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a: 各時代の制度や文化について意欲的に課題を追求している。 b:武家社会と経済的変化について考察し自らの考えを適切に表現する。 c: 絵画や古文書で表現される人々の姿や変化を適切に読み取ることができる。 d: 各時代の制度や仕組み、出来事などを理解する。	授業態度 ワークシート 小テスト 提出課題 ノート提出 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。